

パブリックコメント手続の実施結果について

1 案件名

平塚市公共施設等個別施設計画の策定に向けた各施設の今後の方向性

2 案件の概要

平塚市公共施設等個別施設計画は、平塚市公共施設等総合管理計画や平塚市公共施設再編計画に基づき、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取組状況を踏まえつつ、メンテナンスサイクルの核となる個別施設ごとの具体的対応方針を定めるため、個別施設ごとの長寿命化計画として策定するものです。計画検討の早期段階から市民の意見をお聴きしながら進めることとしており、各施設の今後の方向性について、内容を公表し、市民の意見を踏まえて計画を策定するため、パブリックコメントを実施しました。

今後は、頂いた意見を参考に個別施設計画の策定を進め、公共施設の総量縮減による中長期的な維持管理費用の削減と、建替えや改修などといった更新費用の平準化を図り、将来にわたって安全・安心な施設利用と行政サービス水準の確保に努めていきます。

3 募集概要

(1) 意見の募集期間

令和2年 5月 7日(木)～令和2年 6月 5日(金)

(2) 意見の提出方法

持参、郵送、FAX、電子メール

4 実施結果

(1) 提出意見数

個人から	3	人	6	件
団体から	3	団体	5	件
合計	6		11	件

(2) 意見内訳

項目	件数(件)
全体に関する意見	7
1 背景	0
2 これまでの取組	1
3 今後の取組	0
4 長寿命化の考え方	0
5 各施設の方向性	3
合計	11

(3) 意見への対応区分

項目	説明	件数(件)
ア：反映	意見を受けて計画案等を修正したもの	1
イ：反映済み	既に計画案等に記載されているもの又は既に対応しているもの	0
ウ：参考	取組を推進する上で参考とするもの	10
エ：その他	意見募集の範囲と異なるもの、反映が困難なもの、質問など	0
合計		11

5 意見対応表

番号	項目	市民意見の概要	市の考え方	対応区分
1	全体	<p>公共施設というものの「市の公共施設は市民のもの」という考え方を改めてほしい。</p> <p>計画書の根底に、市民のための公共施設という考え方で策定されており、非常にマイナス志向の計画に感じる。今後、首都圏集中から地方分散が加速され、地方に人を取り込むチャンスの可能性が高い。市でもツインシティや見附台周辺地区の整備、龍城ヶ丘ゾーン公園整備などにより新たな街に市内外から人が集まる可能性や市内外含めた市内にあふれる人口は増えるポテンシャルが沢山ある。</p> <p>公共施設も市民だけの利用にとられず、市内外含めた人の集まりを予想して価値を評価してほしい。</p>	<p>公共施設には、平塚市民以外の利用を想定しているものも多くあります。これらの施設は、本市の魅力を高める一方で、平塚市民の税金によって整備や運営が行われている側面もあります。</p> <p>施設ごとの利用者の様々なニーズを踏まえ、最善な施設の在り方の検討を進める上での参考にさせていただきます。</p>	ウ：参考
2	全体	<p>公共施設は福祉目的の色合いが濃く、全部ではないが利用するのは、高齢者と未就学児とその保護者が利用するものという暗黙のルールが定着し、中学生、高校生らの次代を担う世代が近づきたい雰囲気になっている。多世代の交流も果たされていない。</p> <p>そこで、若い世代が使いやすいように、公民館などに、学校帰りにちょっと寄って宿題をしたり、友達や地域の人たちとおしゃべりできるフリースペースを整備充実したり、図書館も、蔵書は豊富だがくつろげるスペースが狭い。公民館で炊事、食事ができるように緩和措置をするなどで、施設の価値は格段に増加するはず。</p>	<p>本市では、公共施設の基本的な方針を示す計画として平塚市公共施設等総合管理計画を策定しており、その中で公共施設の最適化3原則の1つに「施設の質的向上」を掲げ、1つの場所で様々なサービスが提供できる体制を目指しています。</p> <p>多世代交流や多目的利用など施設の価値を高めることは重要であり、時代に合った公共施設となるよう、今後の取組を進める上での参考にさせていただきます。</p>	ウ：参考

3	全体	<p>公共施設での商業イベントの規制を緩和する。</p> <p>コンサートなどは、中央公民館しか施設がないが、商業イベントとして高額のチケットでビッグなアーティストを呼べるように規制を緩和する。市内外から人をよれば平塚の価値もあがるし、商店街の活性化にもつながる。</p>	<p>中央公民館など大型イベントが開催できる施設について、様々なニーズに対応した運営を目指す上での参考にさせていただきます。</p>	ウ:参考
4	全体	<p>公共施設のネーミング変更</p> <p>公民館、博物館、美術館などの呼称はターゲットが高齢者を象徴している。若者受けするネーミングに変更を考えてほしい。</p>	<p>本市では現在、ネーミングライツの導入や、市民公募により愛称がつけられている施設もあります。施設の名称が与える効果や影響などを考慮し、今後の取組を進める上での参考にさせていただきます。</p>	ウ:参考
5	5 各施設の方向性	<p>駐車場や駐輪場は、市の公共施設の中では収益を生む貴重な施設です。</p> <p>しかし、平塚市まちづくり財団の収支予算書等では法人税等の支払いが多く、その収益が十分に生かされていないよう確認されました。</p> <p>この点は、今後の方向性の中で改善されることはあるでしょうか。</p>	<p>平塚市まちづくり財団は公益財団法人であり、駐輪場等の収益事業から得られた利益は、囲碁の普及、振興、コンサートや各種スポーツ教室の開催など市民の文化・スポーツの振興に活かされています。</p> <p>駐車場、駐輪場は収益を生む一方、経費もかかるため、施設の必要性や収支などといった総合的な観点から在り方を検討してまいります。</p>	ウ:参考
6	5 各施設の方向性	<p>土屋地区の七国荘については、「転用、売却、解体」と方向性が表示され、「七国荘の在り方を検討します」とされております。当地区の七国荘は一時避難所に指定されていますが、土屋小学校等の避難所までには3km程の距離があり、災害が発生時に道路状態等で避難が難しい状況が予想され、高齢者が多い当地区においては多く</p>	<p>七国荘は昭和37年に建築されており、その後、一部増築をしましたが、これまでの間に大規模な改修をしておらず建物全体の老朽化が進んでいる状態です。また、七国荘は主に老人憩いの家として設置していますが、平成22年には平塚西部地域全体の福祉の増進を目的に西部福祉会館を設置したことから、これまでどおり七国荘の</p>	ウ:参考

		<p>の問題が発生すると思われます。</p> <p>また、当地区の方々は七国荘の行事等にも参加者が多く、自治会自体も協力して行われておりますので、引き続き存続していただきたいと思います。</p>	<p>運営を続けていく事は困難であると考えています。</p> <p>御意見をいただきました、一時避難所や地元自治会の活動の場となっていることなども踏まえ、地域や関係者の方々とも継続的に意見交換をしながら七国荘の在り方を検討してまいります。</p>	
7	5 各施設の方向性	<p>水産物地方卸売市場について、「平塚市公共施設評価」では、品質評価が著しく低く、目標耐用年数までの年数が11年であることや、地方卸売市場の在り方自体を見直すことも考えられることから、改修を外すことが明記されていますが、今回の「各施設の今後の方向性」においては、「改修を検討する際は…」と改修も想定した記述となっています。現在の施設の改修も、今後の選択肢となるのでしょうか。</p>	<p>水産物地方卸売市場は、建設から長い年月が経過していることに加え、耐震性が確保されていないことから、既存の建物を改修して使い続けることは想定しておりません。</p> <p>このことから、「改修を検討する際には、併せて」を削除し、「広域連携、公民連携や民設民営化など転用の可能性も含めて、施設の今後の在り方について検討を進める必要があります。」に修正いたします。</p>	ア:反映
8	全体	<p>今後、個別施設計画(長寿命化計画)を策定していく中で、市場の在り方について関係者との調整をお願いいたします。</p>	<p>水産物地方卸売市場の在り方については、関係機関などの意見もお聴きしながら検討を進めてまいります。</p>	ウ:参考
9	全体	<p>平塚市は、トレンドを見逃している感じがする。商工会議所の人たちが商業施設の中に図書館をもってくれば良いのでは、とか「アイデア」を並べるが、大和市のシリアスとかのマネでしかない(市役所の人も見学に行ったようであるが)。</p> <p>しかし、そんな所は正真正銘の三密も悪い所、完全ロックアウト状態で使えないのが明白であり、そういうことを考えないで「にぎわい」「にぎわい」とわめいている</p>	<p>新型コロナウイルスへの対応も含めた、施設運営に関する様々な変化や制約などにも対応できるよう、これからの施設の在り方を検討してまいります。</p>	ウ:参考

		<p>だけではないのか。行政はどう考えているのか。こんなアンケートに時間を使っているなら、「もうコンパクトシティの時代じゃない」</p> <p>(NHK ラジオ・5月20日朝出演) と方向転換を唱えている都市計画コンサルタントの意見でも学習した方が良くはないか。私たちは、ポストコロナの時代を漂流しながら進んでいかねばならない。</p>		
10	全体	<p>緊急事態宣言が出ている最中で、外出自粛が呼びかけられました。また、関係する公共施設も休館中でパブリックコメントを募集していることも知らない市民が多かったと思います。このような時期に市民の意見を聞くことに疑問を持ちます。いくら予定していたからとはいえ時期をずらすなどの配慮が必要だったと思います。</p>	<p>今回のパブリックコメントは、広報ひらつかやホームページ、報道への記者発表や平塚市自治会連絡協議会などにより周知を図るほか、緊急事態宣言で外出自粛が求められていたため、希望者には資料を郵送する対応を図りました。</p> <p>今後は、計画の素案がまとまった段階で、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を見極めつつ、改めてパブリックコメントを実施することに加え、説明会の開催なども検討しております。</p> <p>今回頂いた御意見は、取組を進める上での参考にさせていただきます。</p>	ウ:参考
11	2 これまでの取組	<p>現在平塚市の図書館は地区館を含め4館と移動図書館があります。全市民にサービスがいき届いているかといいますと、まだまだ不十分だと思います。しかし、施設としてこれ以上増やせないということでしたら公民館を利用するなどして、どこに住んでいても図書館の本が利用できるということはとても大切なことです。また、図書館の基本は資料と専門的な知識を持った職員がいるということ</p>	<p>本市の中央図書館及び地区図書館は、「平塚市図書館サービス方針」及び現在策定作業中の(仮称)「今後の図書館のあり方」に基づき運営してまいります。今後、地区図書館へ指定管理者制度を導入することで、民間事業者によるノウハウを活かしたサービスの向上、効率的な管理運営を見込んでおり、職員は、より政策的な業務へ注力することで、更なる市民サービス向上のための施策を展</p>	ウ:参考

		<p>です。</p> <p>近年、公共図書館は民間活力を利用しての業務委託や指定管理者制度を導入する図書館が増えてきていますが、いくら民間の活力を利用して基本となるきちんとした資料を選ぶ能力や行政側に図書館についての専門的知識を持った職員がいなければ、良い図書館にはなりません。知の拠点といわれる図書館ですので商業施設を造るような考えではなく、末永く市民に愛される図書館にしていきたいと思います。</p>	<p>開し、より良い図書館となるようソフト・ハード両面から対応してまいります。</p>	
--	--	--	---	--

<お問い合わせ先>

平塚市企画政策部資産経営課

電 話：0463-21-8763

電子メール：shisan@city.hiratsuka.kanagawa.jp